

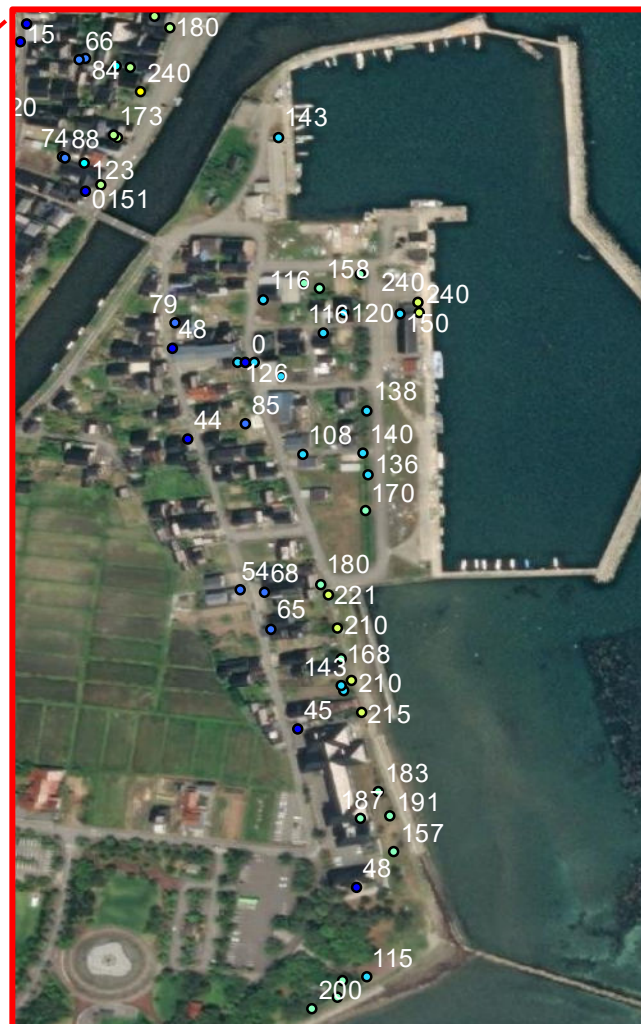
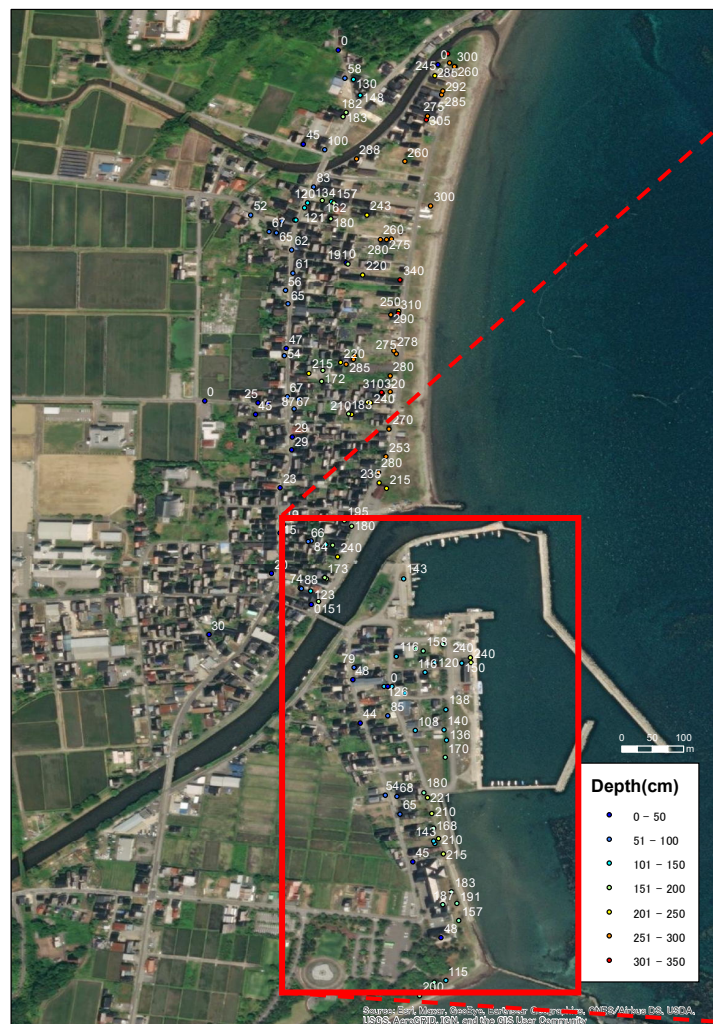
令和6年能登半島地震調査報告

2024年3月27日

創造社会デザイン研究領域 郷右近 英臣

珠洲市津波被災地における浸水深の調査

2024年2月～3月にかけて、珠洲市の津波被災地（鵜飼・春日野地区、飯田地区、寺家地区）で津波浸水深の測量を実施しました。浸水深は地面から痕跡までの高さになります。これまでに282地点にて調査を進めており、高密度の調査を行うことで、沿岸部に到達した津波の規模の全体像がわかってきました。

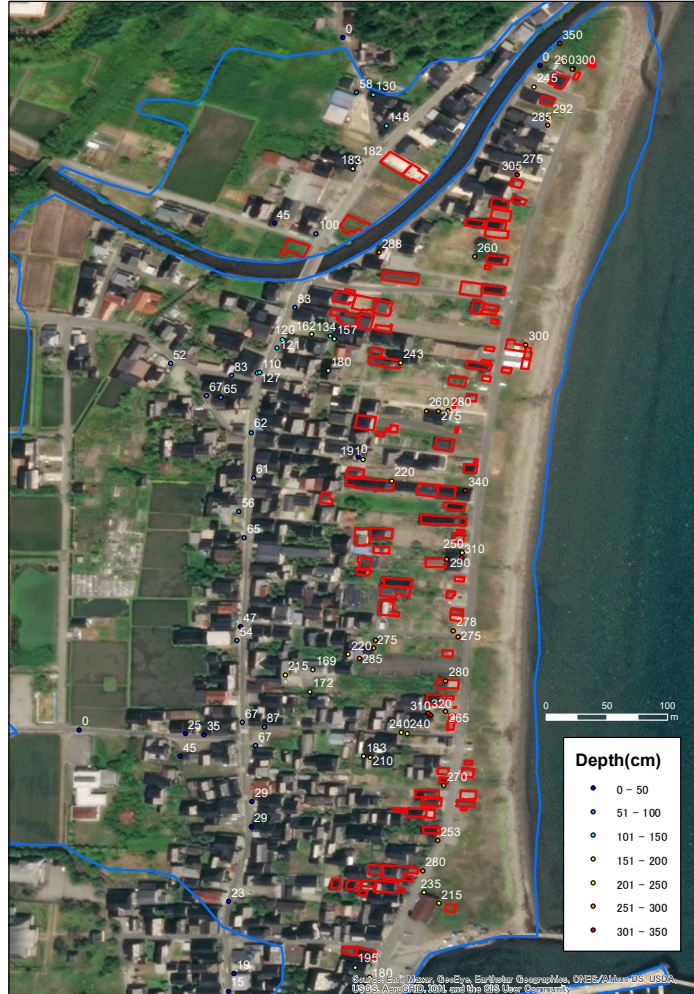


珠洲市鵜飼・春日野地区の津波浸水深の計測（単位：cm）

計測の様子

珠洲市津波被災地における建物被害の調査報告

国際興業株式会社・株式会社パスコが空撮した斜め視の被災地画像の目視判読と、現地調査を通じて流失建物被害の空間分布の調査を行いました。浸水深の調査結果との比較を通じて、津波外力と建物被害との関係が明らかになってきました。



珠洲市鵜飼・春日野地区の流失建物の分布

建物データ（出典：国土地理院「基盤地図情報サイト」<https://www.gsi.go.jp/kiban/>）



現地調査で撮影した写真